

2012/6/13

「製造業の空洞化：外国直接投資によって国内雇用は減少するのか」

摂南大学経済学部 講師

(独) 経済産業研究所 リサーチアソシエイト

田中 鮎夢

1. はじめに

外国直接投資によって、国内の雇用が減るという「製造業（産業）の空洞化」がマスコミによって議論されることが多い。そして、空洞化を前提にして、国内立地補助金のような政策が政府によって練られることもある。しかし、学術的には、空洞化を支持する実証的証拠は十分ではなく、どちらかといえば乏しい。今回は、国内外の最新の研究成果を基にして、製造業の空洞化に関する学術研究を紹介する。

2. 国内外の実証研究の概要

国内外の実証研究を展望すると、外国直接投資によって国内雇用が減少する証拠は比較的乏しい。たとえば、外国直接投資の他に外国生産委託を含む広い意味での海外生産（offshoring）についての数多くの研究を検討したうえで、Wagner (2011) は、海外生産が雇用に及ぼす影響はほとんどないか、あっても小さな正の効果ではないかという仮説を提示している。

日本のみならず、ドイツやフランスをはじめとする国々で、外国直接投資によって国内の雇用が減少するか否かは関心をもって検討されてきた。それらの研究の多くは、外国直接投資は必ずしも国内雇用を減少させないという結果を示している（表 1）。

表 1：外国直接投資の効果に関する国内外の実証研究

研究	本国	本国への影響
Barba Navaretti et al. (2009)	伊 仏	付加価値と雇用に正 産出と雇用に正
Hijzen et al. (2011)	仏	製造業:雇用に正もしくは効果なし サービス業:雇用に正
Castellani et al. (2008)	伊	雇用に負の効果なし 中東欧への投資で技能集約度向上
Desai et al. (2009)	米	投資・雇用に正の効果
Wagner (2011)	独	雇用に負の効果なし
Hijzen et al. (2007)	日	産出と雇用に正の効果
Edamura et al. (2011)	日	アジア向け投資は雇用に負
Debaere et al. (2010)	韓	途上国向け投資は雇用に負

3. 日本における実証研究

外国直接投資によって国内雇用が減少するのか否か、日本でも、経済産業研究所を中心に数多くの研究者が研究を行ってきた。

戸堂康之・東京大学教授、乾友彦・日本大学教授らによる研究、Hijzen (2007) et al. は、『企業活動基本調査』（経済産業省）からの大規模な企業レベルデータを用いた代表的な研究である。それによれば、1995年から2000年の期間に外国直接投資を開始した日本企業は、開始後、雇用に3~5%程度上昇させている。つまり、外国直接投資はむしろ雇を増加させる効果を持つ。この結果は、外国直接投資が雇を減らすとはいえないと結論付けている諸外国における多くの研究とも整合的である。

著者も、より最近のデータを用いて、戸堂教授らと同様の分析を行った (Tanaka, 2012)。具体的には、2003年から2005年の期間に外国直接投資を開始した製造業の288社の日本企業について、『企業活動基本調査』を用いて分析を行った。その結果、外国直接投資開始企業は、開始後3年の間に、開始前に比べて、平均的に、雇を増加させていることが分かった。

この他にも、Yamashita and Fukao (2010) など数多くの実証研究が、外国直接投資によって、国内雇用が減少しないということを確認している。一方で、Edamura et al. (2011) は、アジアへの外国直接投資の開始は、国内雇を増減らす効果を持つ場合があることを確認している。しかし、この結果は、数多い実証研究のなかで例外的であり、さらなる研究が必要である。

4. なぜ国内の雇用は減らないのか

外国直接投資が国内雇用を減少させないことには、少なくとも以下の 3 つの理由が考えられる。第 1 に、外国市場を開拓するための外国直接投資（market-seeking FDI）は、国内生産を減らさない。輸出を止めて現地生産に切り替える際の外国直接投資は、輸出のための国内生産・雇用を減少させる効果がある。しかし、外国市場での売上拡大を図るための現地生産は、国内生産と代替的ではない。

第 2 に、外国での最終財の現地生産の拡大に伴い、自国からの中間財の輸出が増える場合がある。単一の生産工程のみなら、国内生産と外国現地生産は代替的である。しかし、複数の生産工程を考えれば、国内生産と外国現地生産は補完的である場合が多い。例えば、中国で自動車の現地生産を行うために、日本からのエンジンをはじめとする部品の輸出が増える場合がある。

中間財の輸出には、サービスの輸出も含まれる。たとえば、日本の技術を供与して、中国の子会社で自動車の現地生産を行うことで、子会社から日本の親会社に技術供与の対価が支払われることもある。その場合、日本の研究開発部門の雇用に、正の効果がある。また、外国現地生産の拡大に伴って、為替リスクの管理や世界規模での資材調達網の管理など、国内の本社機能部門が果たす仕事が増える。その場合、外国現地生産の拡大は、本社機能部門の雇用に正の効果を持つ。外国子会社からの本社への利益送金には、国内の本社機能部門のサービスへの対価支払いが含まれていると考えることができる。

第 3 に、製造業企業が、卸売・小売・サービスのための子会社を外国に開設する場合、国内雇用を減らすとは考えにくい。例えば、日本の自動車会社が、中国で車を販売するために、自動車販売会社を設立する場合、日本の国内雇用は減らない。

要約すると、外国直接投資が国内雇用を減少させない場合も十分ある。とりわけ、近年は、低賃金を利用する動機とともに、中国をはじめとする新興国での売上を拡大する動機が、重要性を増している。単純に、外国直接投資が国内雇用を減らすと結論付けることは難しい。

5. 終わりに

企業の外国直接投資の進展によって、国内雇用が減るという空洞化論の実証的証拠は乏しいことを今回は紹介した。

企業の国際化が国内雇用に及ぼす効果を計測することは、データや手法の面で困難な作業である。しかし、精確な事実認識を基にした政策立案を可能にするために、更なる実証研

究が求められている。

参考文献

- Barba Navaretti, Giorgio, Davide Castellani, and Anne-C'elia Disdier. (2010) "How does Investing in Cheap Labour Countries Affect Performance at Home?" *Oxford Economic Papers*, 62(2): 234–260.
- Castellani, Davide, Ilaria Mariotti, and Lucia Piscitello. (2008) "The Impact of Outward Investments on Parent Company's Employment and Skill Composition: Evidence from the Italian Case," *Structural Change and Economic Dynamics*, 19: 81–94.
- Debaere, Peter, Hongshik Lee, and Joonhyung Lee. (2010) "It Matters Where You Go: Outward FDI and Multinational Employment Growth at Home," *Journal of Development Economics* 91: 301–309.
- Desai, Mihir, Fritz Foley, and James Hines. (2009) "Domestic Effects of the Foreign Activities of U.S. Multinationals." *American Economic Journal: Economic Policy*, 1(1): 181–203.
- Edamura, Kazuma, Laura Hering, Tomohiko Inui, and Sandra Poncet. (2011) "The Overseas Subsidiary Activities and Their Impact on the Performance of Japanese Parent Firms," *RIETI Discussion Paper Series*, No.11-E-069.
- Hijzen, Alexander, Tomohiko Inui, and Yasuyuki Todo. (2007) "The Effects of Multinational Production on Domestic Performance: Evidence from Japanese firms," *RIETI Discussion Paper Series*, No. 07-E-006.
- Hijzen, Alexander, Sebastien Jean, and Thierry Mayer. (2011) "The Effects at Home of Initiating Production Abroad: Evidence from Matched French Firms," *Review of World Economics*, 147:457–483.
- Tanaka (2012), "The Effects of FDI on Domestic Employment and Workforce Composition," *RIETI Discussion Paper Series*, No. 12-E-069.
- Wagner, Joachim. (2011) "Offshoring and Firm Performance: Self-selection, Effects on Performance, or Both?" *Review of World Economics*, 147:217–247.
- Yamashita, Nobuaki and Kyoji Fukao. (2010) "Expansion Abroad and Jobs at Home: Evidence from Japanese Multinational Enterprises," *Japan and the World Economy*, 22: 88–97.